

里親シンポジウム

～あなたに今知って欲しい。 里親という家族のかたち～

子どもたちはどの子も、誰にもかえられない大切な存在です。

三重県には約500人の親と暮らせない子どもたちがいます。児童養護施設等がこのような子どもたちにとって大きな役割を果たす一方、子ども（特に乳幼児）が特定の人との関係性を築きながら育っていくためには、家庭的な環境の中で養育する“里親”を増やしていくことが必要です。

このシンポジウムが里親を知るきっかけになり、一人でも多くの里親登録につながると共に、里親になるのは難しくても、地域社会で里親家庭や社会的養護が必要な子どもを支える一歩にしていただけなら幸いです。

平成 28 年

◇ 日時 10月8日(土) 13:30～16:15 (受付開始13:00)

◇ 会場 玉城町 保健福祉会館ふれあいホール

(三重県度会郡玉城町勝田 4876-1 ☎. 0596-58-8000)

◇ 定員 300人 (先着順) 申し込み〆切 10月5日(水)

◇ 参加費 無料 ◇託児有り 無料 要予約 申し込み〆切 10月5日(水)

◇要約筆記・手話通訳有り 要予約 申し込み〆切 9月9日(金)

◇ 内容

あいさつ

里親制度の概要説明

講演 「今、なぜ社会的養護が必要なのか ～研究者の立場から～」

講師 長野大学社会福祉学部准教授 上鹿渡和宏 さん

パネルディスカッション

「あなたに今知って欲しい。里親という家族のかたち」

パネリスト 里親・里親支援専門相談員・三重県知事

コーディネーター 上鹿渡和宏 さん

◇主催 三重県

◇共催 伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町、明和町

◇後援 子どもの家庭養育推進官民協議会

◇実施・問い合わせ・申し込み先 (特)三重県子どもNPOサポートセンター

TEL.059-232-0270 FAX.059-232-0271 E-mail:mie-kodomo-npo@za.ztv.ne.jp



子どもの家庭養育推進官民協議会会長・鈴木英敬
三重県知事も参加します。



○ 上鹿渡和宏(かみかどかずひろ)さんプロフィール ○

児童精神科医、博士(福祉社会学)。京都市児童福祉センター診療所勤務時に社会的養護の研究を始め、英国等海外の取り組みも参考にして実践と研究を続けている。

現在、長野大学社会福祉学部准教授。子どもの家庭養育推進官民協議会アドバイザー。著書に「欧州における乳幼児社会的養護の展開」(福村出版、2016年)、訳書にマイケル・ラター他著「イギリス・ルーマニア養子研究から社会的養護への示唆」(福村出版、2012年)、クレア・パレット他著「子どもの問題行動への理解と対応-里親のためのフォスターリングチェンジ・ハンドブック」(福村出版、2013年)がある。



○ アクセス ○

三重県度会郡玉城町勝田 4876-1

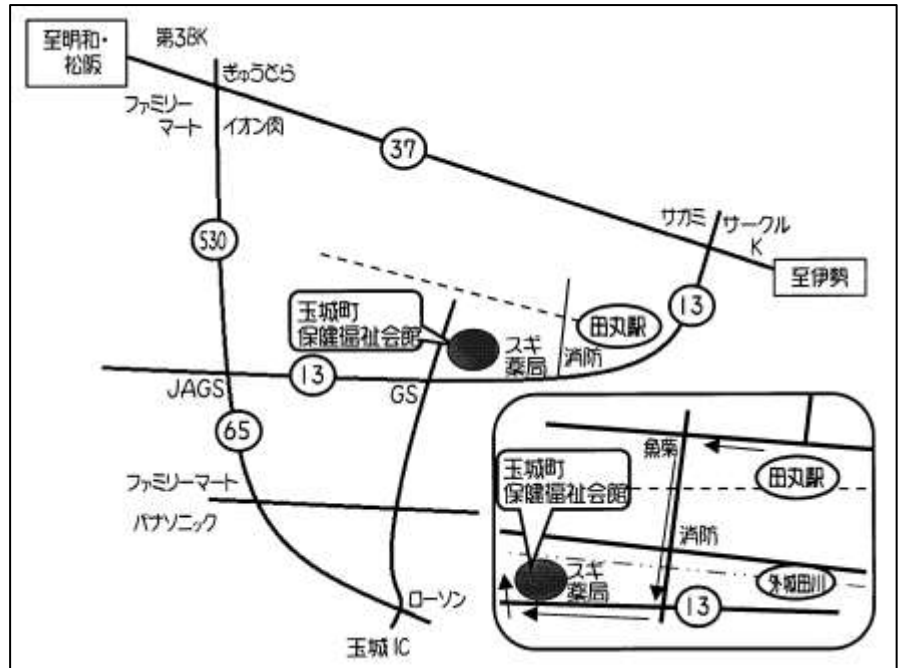
☎. 0596-58-8000

・お車でお越しの場合

伊勢自動車道玉城 IC より 10 分

・電車でお越しの場合

JR 参宮線 田丸駅 徒歩 10 分



◇実施・問い合わせ・申し込み先

(特)三重県子どもNPOサポートセンター

〒514-0125 津市大里窪田町 2709-1

TEL.059-232-0270 FAX.059-232-0271

E-mail: mie-kodomo-npo@za.ztv.ne.jp

※申し込み方法は、郵送・電話・FAX・E-mail いずれも可。下記内容をご連絡下さい。

***** 里親シンポジウム 参加申し込み *****

お名前	
ご連絡先	〒 住所 電話番号
託児の利用	子どもの名前() 年齢 (才 ヶ月) ※申し込み〆切 10月5日(水)
要約筆記・手話 通訳の利用	要約筆記を希望する() 手話通訳を希望する() ※申し込み〆切 9月9日(金)

※ご記入いただいた個人情報は、本事業に関する連絡以外に使用しません。

※本申し込み受理の連絡は行いません。当日会場へお越し下さい。